

地域づくり協議会だより

◎ 原稿募集中

広報部会

発行日：平成30年1月1日 発行者：大和町連区地域づくり協議会
一宮市末広三丁目6番1号(大和町出張所内) 電話：28-9006



平成30年(戊戌:つちのえいぬ)の年頭によせて

大和町連区地域づくり協議会 会長 太田 一弘

新年明けましておめでとうございます。連区の皆さまには大きい夢と希望にあふれる輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

「大和町連区地域づくり協議会」も4度目の正月を迎えるところとなりました。4部会(安全安心、活気健全、おもいやり、広報)も事業の見直しと新規事業の創設を図ってまいりました。「安全安心部会」は、一宮市が全国ワースト・ワンの交通事故死や防犯対策に、また連区の皆様が安全で安心して日々を過ごすことが出来るように「青色防犯パトロール隊」を4月のスタートをめざして最後の詰めを重ねております。巡回の姿を見かけたら声をかけて応援してください。

「活気健全部会」は、部会員、連区役員、各町内会、及び各小中学校一丸となって毎月第3月曜日に「あいさつの日」運動を展開しております。これからも隣近所の方々が顔を合わせて挨拶し合えることを願い、あいさつの輪が広がるようがんばってまいります。

「おもいやり部会」は、連区の方を対象に「ニコニコサロン」を運営し、昨年は4回開催することができました。連区の役員さんにも多く参加していただき「地域包括ケアシステム」や連区の今後を見据えた話し合う会になれば一層よいと思っております。

「広報部会」は、連区内の諸行事等をホットに紹介したり、皆さんへおもいやりの心を込め、「安全安心マップ」を全戸に配布したりする取り組みをしてくれました。そして、今年から始まる新企画に向けて取材活動を開始しております。

これからも4部会一致団結して、住みたくなる大和町連区をめざして、引き続き全力を注いでまいります。

本年も昨年同様、ご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

感謝



運転手の顔を見て横断してくださいね。

大和連区交通安全会は、シートベルト・チャイルドシートの関所を設け、龍明寺幼稚園(11月9日)尚正会大和保育園(11月16日)園児の協力を得て、交通安全意識高揚の啓発活動を展開しました。ドライバーさんらは、笑顔で呼びかけに応じてみえて、園児の嬉しさがひしひしと伝わってきました。交通事故は、被害・加害家族共に悲劇を招きます。安全運転をお願いします。

お願い
シートベルトを着用しましょう。
ながら運転はやめましょう。

運転手さん
ありがとう

美しい大和町連区を育てていこう!

地域の力で心が和む取り組みが展開されているね。私たちもお手伝いしましょうよ。



自己責任でゴミにしない工夫を家族みんなで話し合しましょう。あなたの捨てたゴミを黙って拾っている人が近くにいることを忘れないでください。



空き缶のポイ捨て(缶内はたばこの吸い殻)



劇場いっぱいにあふれる歓声

「ひとり暮らし老人ふれあいの集い」 10月18日 岐阜葵劇場

大和町連区でひとり暮らしの高齢の方と地域の方とのふれあい活動が実施されました。今回も、好評の劇場の演芸を観劇しました。会場いっぱいになる程の参加をいただき、楽しい交流の場とすることができました。

みなさんの声

- ・人と触れ合う機会が少ないので、みなさんに明るさを頂いた気がする。
- ・みなさんの笑顔に触れ、この場に居るだけで嬉しい。
- ・多くの方と食事が出来る喜びを感じる。



大切な命を守るために

大和町連区防災訓練
場所 大和西小学校
六町内合同防火防災訓練
場所 彦田公園

応急救護訓練

初期消火体験

煙道体験

大規模災害に
備え冷静に対
処するための訓
練を実施し、火
災の発生から防
止の意識を高
めよう。

10月29日

11月5日

おめよま
きうし

炊き出し試食

AED取り扱い訓練

震災写真展示

子どもの放水訓練

のこぎり屋根の旧織物工場の前を歩きます。



美しい連区にしようとゴミ袋持参の参加です。

市街地を足どり軽く歩きます。



大和町連区 歩こう大会

歩こう大会

妙興報恩禅寺散策コース

豚汁をいただき心を和ませる。

11月3日(金)、澄み渡る秋空の中、公民館主催、学校外活動推進委員会協催の「歩こう大会」を開催しました。今年は320名の参加を頂き、大和公民館をスタートしました。今年のキャッチフレーズ『ゴールしてからの楽しみ3連賞』(参加賞・豚汁賞味・クイズで商品ゲット)を楽しみに、足どりも軽く、南山・彦田公園まで進めていきました。彦田公園にて、茶菓子をいただき一休み、木陰でひと時を過ごしました。後半は、うっそうとした樹林につつまれた妙興報恩禅寺に向かいました。ここでは、成人学習部の土本典生様から、国指定重要文化財「勅使門」の建立や三門・佛殿の講話を頂きました。ゴール地点では、赤十字奉仕団大和分団様の豚汁の賞味...と、身も心も癒され満足そうな笑顔がいっぱいでした。参加いただきました皆さんに心からお礼を申し上げます。(体育レクリエーション部 部長 森 幸夫)



で行くぶらり散歩①

・散策場所 『長嶋山 妙興報恩禅寺』

ニコニコふれあいバス 博物館西下車
北東300m 徒歩5分



勅使門 (重要文化財)



60年前 佛殿前の写生会



一宮市博物館

十四世、尾張国中島城主が亡き父母の報恩に感謝するために寺院を創建する。十六世紀、荒廃を憂いた豊臣秀次(豊臣秀吉か)は、寺を再興して京都妙心寺の末寺となる。明治時代、伽藍を焼失して方丈庫裏が再建された。重要文化財の勅使門は、創建当初の遺構を今日に至るまで伝えている。境内全域が愛知県指定史跡で、一宮市博物館が設置されている。(参照 ウィキペディアフリー百科事典)



鐘楼と梵鐘

本の紹介

(広報部会)

貸出場所

- ・馬引公民館
- ・中央図書館
- ・木曾川図書館

お願い

- ・ご意見、資料の提供を

ふるさと 馬引のあゆみ



洪水・人命救助表彰

馬引馬子の会

愛する「馬引」の由来
歴史がよくなる
「馬引」の由来
遺跡や神社仏閣
浅井野田等々
多理由々

「高田雄先」
連絡先
454761

明治の地図